

この久保ゼミでは主に本、またディスカッションに焦点をおいてゼミを展開していきます。本は様々なジャンルの本をいっぱい読んでいきます。選挙制度、国会のあり方、議院内閣制に関わることの全てです。それらの毎週読み簡単なレジュメにまとめて発表します。自分が発表することにより他の人の意見が聞けたり、また人の発表を聞くことにより他の考えなどがあることも学べます。そこで討論することにより自分だけだったら学べないことを理解することができます。ディスカッションはお題に対し賛成か反対かを決めディスカッションをしていきます。これは法学部としての知識を学べるだけでなく、討論をすることにより、コミュニケーション能力を高められるというゼミならではの楽しさでもあります。これらも継続してやっていくことで大きな力になります。入村健太 (16jp1019)

久保ゼミでは、日本と海外の政治の選挙・政党・議会について比較をします。授業内容は、毎回先生が指定した本買って一人一人が一章ずつ要約し、レジュメにまとめて発表します。それに対するゼミ生の質疑応答があり、先生からはフィードバックがあります。また、テーマを決めて、賛成か反対かの立場にたって、ディスカッションをしたりもします。なので、ディスカッション力や本を要約する力がつくと思います。またこのゼミは、今年からはじまったばかりで男子3名女子1名と少人数です。少人数なので、毎回の一章ずつ程の本の要約と、本を買うので大変ですが、先生も私達のために丁寧に授業をして下さるので楽しいです。また毎回、授業時間が終わるまで、しっかり濃い内容の説明をしてくれます。最後までお読み頂きありがとうございました。この文章がゼミ募集時に参考になれば嬉しいです。諏訪由里香 (16JP1091)

久保ゼミでは、議会、選挙、政党というテーマを中心に政治を学んでいます。中学校や高校で学んできた政治を活かすことが出来ます。政治に関する本を読み、その本を要約し、毎週プレゼンテーションを行います。毎週プレゼンテーションを行い、議論を重ねることによって、多様な考え方に触れ、様々な角度から考察できるようになります。また、文章を要約する力も身に着けることが出来ます。久保ゼミでは、政治を様々な角度で考察していくため、政治に対する知識だけでなく、政治の奥の深さを感じることが出来ます。政治に興味がある方や、政治に疑問を持っている方も興味関心を突き詰めて学習できるゼミです。藤林知典 (16JP1130)

私たち久保ゼミは、現代世界における選挙・政党・議会というのをテーマに毎週勉学に励んでいます。現代の私たちが生きる社会、民主主義的政治制度の根幹をなす議会制度と選挙制度について世界全体から日本国内から小さな地方まで幅広くを比較して学んでいます。授業スタイルとしては、毎週課題図書をゼミ生で分担して読み、まとめ、発表し、意見交換をしていきます。年に何度かディベートなども行い、各決められたテーマに賛成派、反対派に分かれ討論します。今年度は少人数という事もあり、一人一人の意見がしっかり先生、ゼミ生に伝わり、一人一人の疑問がその場で解決されるのが特徴だと思います。松本陸 (16jp1141)